

(別紙様式2)

## 平成26年度の目標及びその達成に向けた活動計画(案)

都道府県名：三重県

農業委員会名：いなべ市農業委員会

### I 法令事務(遊休農地に関する措置)

#### 1 現状及び課題

現 状 (平成26年4月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	3,036ha	3.3ha	0.11%
課 題	農地の遊休化は、雑草・雑木の繁茂や病虫害の発生などで近隣の耕作者に迷惑がかかるだけでなく、連担的土地利用が阻害されるなど優良農地の確保が困難となり、ひいては食料の安定供給にも悪影響を及ぼす。また、一端遊休化してしまった農地の復元には多大な時間、労力及び費用等が必要となる。		

#### 2 平成26年度の目標案及び活動計画案

目 標 案		遊休農地の解消面積 0.1ha			
		目標案設定の考え方:土地所有者の意向を確認しながら耕作再開の指導を行う。			
活 動 計 画 案	農地の利用状況 調査	調査実施時期		調査員数(実数)	調査結果取りまとめ時期
		9月～11月		34人	11月～12月
		調査方法	各農業委員が担当地区の農地パトロールを実施する。		
	遊休農地への指導	実施時期:1月～3月			

## II 促進等事務

### 1 認定農業者等担い手の育成及び確保

#### (1) 現状及び課題

現 状 (平成26年4月現在)	農家数	3410戸	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
	うち主業農家	戸	109経営	3法人	-団体
	農業生産法人数	17法人			
課 題	認定農業者の高齢化が進み、後継者の不在者も多いため、担い手の組織化等を進める必要がある。				

#### (2) 平成26年度の目標案及び活動計画案

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
目 標 案	109経営	3法人	
	目標案設定の考え方:認定農業者の高齢化が進んでおり毎年減少が予想される。		
活動計画案	現状維持を目標とする。	現状維持を目標とする。	

### 2 担い手への農地の利用集積

#### (1) 現状及び課題

現 状 (平成26年4月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	3,036ha	1,320ha	43.47%
課 題	農地集積が進んでいる分、担い手農家の後継者不足等により営農中止になり集積農地の大量放出の可能性が高い。		

※ これまでの集積面積は、把握時点において担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

#### (2) 平成26年度の目標案及び活動計画案

目 標 案	集積面積 30 ha
	目標案設定の考え方:再設定率100%を目指す。
活動計画案	9月と3月に担い手と、貸し手の意向により利用調整を行なう。再設定率100%を目標に広報活動を行う。

### 3 違反転用への適正な対応

#### (1) 現状及び課題

現 状 (平成26年4月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)	割合(B/A×100)
	3,036ha	ha	%
課 題	現在、管内において悪質な違反転用が問題となっている事例はない。		

#### (2) 平成26年度の目標案及び活動計画案

目 標 案	違反転用の解消面積                      ha
	目標案設定の考え方:違反転用の早期発見に努める。
活動計画案	農地パトロールを強化・徹底するとともに、広報誌等を利用し、市民に対して農地法の周知を図り、違反転用を未然に防止する。 もし違反転用を発見した場合は、随時聞き取り調査等を実施し、是正指導を行う。